

# 歯科往診に於いて 認知症の患者様に どう対応するか

講師

かとう たけひこ

**加藤 武彦** 先生

加藤歯科医院(神奈川県)  
全国訪問歯科研究会(加藤塾)主宰

ON LINE  
**TAKEHIKO KATO**



セミナー  
LIVE配信

**5/8** 日

時間 9:00~13:00

参加費 10,000円 定員 80名



ゲストスピーカー紹介

すぎやま たかひろ

**杉山 孝博** 先生

「認知症の理解と対応

～訪問した時どう対応するのが良いか～」

をテーマにお話しいただきます。

東大医学部付属病院で内科研修後、患者・家族とともに作る地域医療に取り組みうと考えて、1975年川崎幸病院に内科医として勤務。1998年9月川崎幸病院の外来部門を独立させて川崎幸クリニックが設立され院長に就任し、現在訪問対象の患者は約80名。

【略歴】

- ・川崎幸クリニック院長
- ・公益社団法人認知症のひとと家族の会(旧呆け老人をかかえる家族の会)全国本部の副代表理事
- ・公益社団法人日本認知症グループホーム協会顧問 ほか

【著書】

- ・「マンガでわかる 認知症の9大法則と1原則」(法研)
- ・監修「認知症の人の不可解な行動がわかる本」(講談社) ほか多数

## 抄録 加藤 武彦 先生

私は福島先生という医師が会長をされていた福祉の会で、副会長として参加しており、早い時期から杉山先生とはご厚意にさせていただき、先生の認知症の9大法則と1原則、上手なケア12か条などを勉強し、それが私の訪問診療の基礎となっております。それでも認知症患者様に、私が作った義歯を入れて貰えず捨てられたことから、認知症の患者にも入れて貰える義歯を作らなければ、という思いからデンチャースペース義歯を開発しました。また、杉山先生の主宰されている「認知症家族の会」にも入れていただき、認知症の方と1日デイサービスで、共にゲームなどをしながら、認知症本人の姿を勉強させていただきました。その後、函館にグループホーム第1号ができたこと聞き、そちらに勉強しに行きました。最近ではパーソンセンタードケアという認知症の新しい考え方の勉強をしております。このように、歯科往診を成功させるためには、歯科的治療技術の向上を去ることながら、認知症への探求がぜひとも必要だと思います。そこで今回、川崎幸クリニックの杉山孝博先生に、認知症の患者さんは、どのような精神状態で生活しておられるのかを、詳しくお話いただき、その対応をどうしたら良いのかを、専門家としてのお話をさせていただきたいと思っております。

我々歯科大学での教育課程で、表面上の認知症の学問を習っているだけで、実際に患者さんに接した時に、皆様も困った経験があると思っております。質問の時間も十分取りますので、この機会に認知症の患者様への対応が上手くできるようにと、勉強する機会を作りましたので、ぜひご参加ください。

## WEBセミナー お申し込み ーご参加までの流れー

- ① メディナHPよりオンラインにてお申し込みください。
- ② 聴講にご使用されるPC等の機器にZOOMのアプリをダウンロードしてください。
- ③ 事前に招待メールをお送りいたしますので、そちらに記載されたID、パスワードにてログインしご参加ください(ご希望の方は事前に接続テストを行います)。

その他の詳細は、お申し込みご確認後に弊社よりメールにてお送りいたします。



お申し込みはこちらまで

お申し込み先

<https://www.medina-group.jp>

技工所 メディナ

検索

